

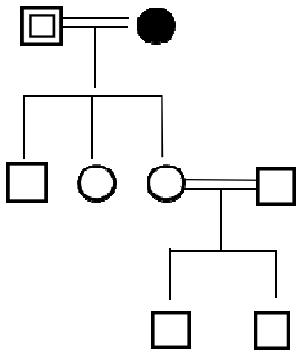
基本情報シート

(高知市 共通アセスメント様式 Ver 1)

作成日	令和5年3月23日	現在	作成者	牧野 富子	
受付日	令和5年3月23日	受付対応者	牧野富子	受付方法	電話 (000-0000)
相談者氏名	高知 次郎	続柄	家族 (長男)	連絡先	000-0000-0000
アセスメント理由	初回 ()	実施場所	自宅 ()		

利用者情報	被保険者番号	000000000				
	ふりがな	こうち たろう				
	氏名	高知 太郎	性別	男	生年月日	昭和00年2月12日 (69 歳)
	住所	〒 000-0000	Tel/Fax	088-000-0000		
		高知県高知市	携帯	000-0000-0000		
			E-mail			

相談の経緯	近所に住む民生委員より、地域包括支援センターへ親子で暮らしているが、閉じこもりの生活になっている男性がおり、同居している長女には知的障害があるので心配との連絡がある。同包括の社会福祉士より支援依頼の連絡があり、同行訪問する	
利用者及び家族の生活に対する意向	利用者 (利用者)	家族 (家族)
	今は毎日お酒を飲むことが唯一の楽しみ。けんどう、お酒でお金を使い過ぎて困る事もあるが、このままの生活を続けようたらいかんゆうことも分かっちゃうけど、やめれん。友達を作って囲碁や将棋を楽しんで、生活を立て直しをしたいと思いたい。	知的障害のある長女との2人暮らし。娘はある程度の理解力はある。簡単な調理や片付けなどの家事を行っている。
	長女：お父さんと一緒に暮らしたい。生活のお手伝いはします。	長男：県外に住んでいるので、なかなか訪問できずに申し訳ないと思っている。お酒を減らして、もっと外に出て欲しい。
世帯	他 (長女と2人暮らし)	



家族情報	介護者	氏名	続柄	同居・別居	住所	連絡先
	○	高知 花子	長女	同居	本人と同じ	Tel/Fax ※携帯 E-mail
		高知 次郎	長男	別居	●●県〇〇市(関西圏)	Tel/Fax ※携帯 E-mail 000-0000-0000
		桂 浜子	次女	別居	高知県四万十市	Tel/Fax 携帯 E-mail

緊急搬送先 (主治医)	医療機関名	主治医名	住所	連絡先
	内科クリニック	内科医師	高知市	000-0000

今までの生活	生活歴 (これまでの職歴、家庭生活、習慣など)	趣味・好きなこと
	高知市生まれ。若い頃には建設作業員などをしてきた。28歳の頃建築関係の事業所を経営。一時期は50名程を雇用していた。同時期に結婚し一男二女を儲ける。囲碁などの趣味を持ち社交的で、仕事の合間には公民館の草むしり等の地域貢献も行ってた。65歳の時に妻が死去。生活への気力を失い、経営していた事業所も閉鎖する。その頃から飲酒量が増え始め、外出もしなくなった。	囲碁・将棋・カラオケ・公民館の草むしり
	日中の活動性	座っていることが多い
	外出の頻度	週1回程度

現在の生活状況	1日の過ごし方	(起床・食事・日中の過ごし方・入浴・就寝など)		
	9時頃の起床、殆ど自宅で過ごす。毎日飲酒しているため、朝はぼーっと過ごすことが多い。65歳頃までは早朝の散歩を行い、近所の方とお喋りも楽しんでいたが、現在は行っていない。日中は好きな時代劇を観たり、一人で囲碁をうつことがある。買い物を通居の娘にお願いする事がある。	時間		
		本人		
		介護者・家族		
		09:00	起床	
		09:30	朝食	配膳・片付け
		10:00	テレビ	
		12:00	昼食	配膳・片付け
		15:00	飲酒が始まる	
		18:00	夕食	配膳・片付け
		19:00	入浴	
		22:00	就寝	

認定情報	認定区分	要介護1	認定年月日	令和5年1月25日	
	区分支給限度額	16万7,650円	認定期間	令和5年2月1日 ~ 令和6年1月31日 (12ヵ月)	
	障害高齢者の日常生活自立度	A2	認知症高齢者の日常生活自立度	II b 診察日(判定日)	令和5年1月10日

現在の受診状況	病名	アルツハイマー型認知症	高血圧症
	発症年月日	令和2年4月25日	令和2年4月25日
	薬の有無	無 ()	有 ()
	受診	状況	通院
		頻度	定期
			(定期的場合⇒ 月 1 回)
	医療機関	内科クリニック	同左
	主治医	〇〇先生	同左
	連絡先	000-0000	同左

特記・備考	(症状、痛み、生活上配慮すべき課題など)
	・物忘れがあり。数日に1回は薬を飲み忘れる
	・痛みは特にない
	・身長168cm 体重52kg BMI=18.4
	・アルブミン=2.9g/dl

住居の状況	住居	戸建(平屋)	()	[間取図]	
	所有形態	持ち家	エレベーター	無	
	居室	専用居室	有 (6 畳)	段差	有
		手すり	無	寝具	布団
		他		冷暖房	有
	トイレ	便器	洋式	段差	有
		他		手すり	無
	浴室	浴槽	有	段差	有
		シャワー	有	他	手すり
	特記事項	築30年の平屋に住む。玄関やトイレ、浴室に段差がある。住んでいる地域は市街地で、自宅から70m先にコンビニ、200m先にスーパーがある。400m離れた所には公民館があって、囲碁などサークル活動がある。又、介護保険や障害者向けのデイサービス等のサービスが充実している。地域には顔なじみの人が多く住んでいる			

住宅改修	無 ()	福祉用具購入	無 ()
年金種別	国民年金 (7万/月)	指定難病	無 ()
介護保険負担割合	1割	生活保護	無
介護保険限度額認定証	不明	医療保険負担割合	1割

制度利用状況	特記	一カ月の生活費は、年金と長女の障害年金を合わせて10万円程度。持ち家で家賃はかからないが、飲酒代が増えて食費を抑えたり、食べれなかつたりする事がある。 *長女の障害年金：月6.5万円(亡くなった妻が3.5万円を定期預金できるよう自動引き落としにしている)
--------	----	--

利用しているサービス	サービス内容	頻度	事業所・ボランティア団体等	特記 (TEL・FAX等)
	見守り訪問	1 /月	民生委員	
	終末期における本人・家族の意向確認 ACP・リビングウィル等	無	家族間ではまだ話し合いは行われていない	

氏名

高知 太郎

様

アセスメントシート

初回

作成者

牧野 富子

アセスメント実施日

令和5年3月23日

ケアプラン作成年月日(同意日)

健康状態	1. アルツハイマー型認知症	4.	6 根本的な原因・要因 自立した日常生活の阻害要因 (心身の状態、環境等) ※課題整理総括表にリンク	1	アルツハイマー型認知症による物忘れ	4	下肢筋力低下	
	2. 高血圧症	5.		アルブミン値が低い	2	高血圧症の血圧変動	5	介護力不足
	3.	6.		1日3~4合の飲酒	3	飲酒	6	

7 原因	状況の事実(状態)				8 問題・ストレス		9 見通し				
	項目	1 現在	2 備考・詳細な状況		5 できること・できそうなこと	8 問題		8 ストレングス			
心身機能・身体構造	1.	視力	問題無	老眼鏡不要	毎日新聞を読むことができる	1. アルツハイマー型認知症による軽度の物忘れがあり、服薬を忘れる 2. アルブミン値やBMIが低く低栄養状態にある 3. 脱水の傾向にある 1. このままではいけない、友人を作って囲碁などをしたいという意欲がある 2. お酒を減らして生活を改善したいという意欲がある 3. 家事は長女に任せているので自分のおうとしていない。以前は行っていたゴミ出しもやっていない	1. 声掛けがあれば思い出せる 2. お酒を減らして生活を改善したいという意欲がある 筋力アップや歩行訓練を行うことにより、外出機会が増えたり、ゴミ出し等の家事を行う事ができる				
	2.	聴力	問題無	(補聴器) 無							
	3.	3.	口腔衛生	支障あり	1/日昼食後に歯と義歯をみがく。			毎晩義歯は洗浄液に浸し、1日3回歯磨きをすることができる			
	4.	4.	排尿・排便	支障なし	排便は毎日ある						
	3,5	5.	栄養状態	不良	アルブミン=2.9g/dl			アルブミン値が正常値の3.5g/dl以上になる			
	6.	身長	168 cm	体重	52 kg			BMI	18.4 kg/m2		
	7.	アレルギー	無								
	8.	麻痺	無								
	9.	拘縮	無								
	10.	痛み・痺れ	無								
	11.	褥瘡・皮膚の問題	支障なし	アルブミン値が低い為同一姿勢で褥瘡の可能性はある							
	1,3	12.	認知	支障あり	薬の飲み忘れが数日に1回ある			カレンダーにセットされた薬を長女の声掛けで服用する事ができる			
	1,3	13.	行動障害(BPSD)	支障なし							
	1,3	13.	()	暴言	暴行			徘徊	多動	昼夜逆転	不潔行為
14.	精神症状	問題無	()	妄想	幻覚	せん妄	依存	見当識	無関心		
活動	1.	1.	移動(室内)	自立	フリーハンドで歩くがふらつきがある	段差では何かに掴まって昇降する事ができる	1. 活動量の低下より下肢筋力低下がみられる 2. 酒にお金を使い過ぎて食費が足りなくなり、3食の食事を摂らない事がある。栄養状態が悪化している 3. 家事は長女に任せているので自分のおうとしていない。以前は行っていたゴミ出しもやっていない	1. このままではいけない、友人を作って囲碁などをしたいという意欲がある 2. お酒を減らして生活を改善したいという意欲がある 3. 家事は少しは手伝いたいという意欲はもっている			
	3,4	2.	移動(屋外)	見守り	ふらつきがあるので見守りが必要	400m先の公民館まで一人で歩いて行く事ができる					
	3,5	3.	食事内容	支障あり	お金が無くなると1日1食になる	1日3食を食べる事ができる					
	4.	4.	食事摂取(動作)	自立							
	5.	5.	食事摂取(機能)	問題無	むせこみなし						
	6.	6.	食事形態(主食)	常食	(副食)	普通					
	3,5	7.	食事摂取量	少ない	お金が無くなると1日1食になることがある	1日3食を食べる事ができる					
	1,3	8.	水分摂取	不適切	お茶や水を800~1000ml/日飲む	1日1300ml以上水分を飲むことができる					
	9.	9.	排泄動作	自立	日中夜間共にトイレで排泄。排尿時汚すことがある	排尿後に汚した時には自分で拭き掃除ができる					
	10.	10.	口腔ケア	自立	(義歯) 有 毎食後歯磨き	毎晩義歯は洗浄液に浸し、1日3回歯磨きをすることができる					
	11.	11.	入浴	自立	3/週程度シャワーで洗身するが、頭や背中が洗えていない	自分で頭や背中を洗う事ができる					
	12.	12.	更衣	自立	時間がかかるが、ゆっくり自分で行える						
	13.	13.	整容	自立	飲酒をすると興味がなくなる	毎日、洗顔や髭剃りができる					
	14.	14.	寝返り	自立	掴まらなくてもできる						
	15.	15.	起き上がり	自立	掴まらなくてもできるが動作を行う時にふらつき事がある						
	16.	16.	移乗	自立							
	1,3	17.	服薬	見守り	数日に1回飲み忘れがある。長女は声掛けができない	カレンダーにセットされた薬を長女の声掛けで服用する事ができる					
18.	18.	調理(麻立・片付き含む)	調理しない	長女が行っている							
3,4	19.	掃除(ゴミ出し含む)	全介助	朝起きれないのでゴミ出しは娘が行う	3/週の朝のゴミ出しができる						
20.	20.	洗濯	全介助	長女が行っている							
1,3,5	21.	買物	一部介助	日用品は長女にお願いし、お酒は自分で買っている	長女とスーパーに行き、日用品等を一緒に買い物することができる						
22.	22.	整理・物品の管理	自立	シラフの時には身の回りの整理はできる							
1,3	23.	金銭管理	一部介助	お酒にお金を使い、食費が足りなくなる	お酒代と食費を分けて1週間毎に使えるお金を決めて生活ができる						
24.	24.	コミュニケーション能力	支障なし								
25.	25.	意思伝達	できる								
26.	26.	意思決定	できる								
27.	27.	指示反応	通じる								
参加	1,3,4	1.	1.	社会との関わり	支障あり	友人との交流が途切れている	囲碁や将棋の集まりに出掛けることができる	1. お酒を飲むようになって友人や地域の住民との交流が途絶えている 2. 長女の負担が増大している			
	3	2.	2.	家庭での役割	支障あり	お酒をやめて生活を立て直したいと思っている	2日/週は禁酒日を作る。飲酒する時は晩酌の一合とできる				
	3,4	3.	3.	地域での役割	支障あり	飲酒量が増えて地域住民との交流ができなくなった	公民館の草むしりを行う				
	4.	4.	4.	施設での役割							
その他	3,4	1.	1.	居住環境	支障あり	トイレ・浴室・玄関に段差がある	次女に現状を把握してもらおう	1. 屋内に段差が多く転倒の危険性が高い 2. 長女の負担が増大している 1. 持ち家で改修が可能 2. 次女が県内にいる ・介護や障害者サービスが近隣にある			
	5	2.	2.	介護力	支障あり	長女は軽度の知的障害がある	長女の事を障害サービスに相談する				
	1,3,5	3.	3.	家族支援の必要性	必要あり	長女に対する支援が行われていない					
	4.	4.	4.								
特別な状況	1.	1.	1.	日中独居		虐待	ターミナル	成年後見	医療	その他 ()	
	2.	2.	2.								

促進因子	3 環境因子		3 個人因子	
	1	2	1	2
1.	長女と同居	長女は軽度の知的障害、長男は県外で次女は現状が把握できていない。	1.	元々社交的な性格
2.	介護保険認定済み	屋内に段差が多い	2.	囲碁や将棋等の趣味があり友人を作って楽しみたいという意欲がある
3.	民生委員の見守り訪問がある		3.	建設業を営んでいた
4.	近所の公民館で囲碁サークルや介護保険、障害者向けサービスがある		4.	お酒を毎日飲む生活を立て直したいという思いがある
5.	近くにコンビニやスーパーがある		5.	長女に愛情がある

課題整理総括表

自立した日常生活の阻害要因 (心身の状態、環境等)	1	アルツハイマー型認知症による物忘れ	2	高血圧症の血圧変動	3	飲酒
	4	下肢筋力低下	5	介護力不足	6	

生利用に者対及する家族向の利用者
 今では毎日お酒を飲むことが唯一の楽しみ。けんど、お酒でお金を使い過ぎて困る事もあるき、このままの生活を続けようと思ったらいかんゆうことも分かつちゆうけんど、やめれん。友達を作って囲碁や将棋を楽しんで、生活を立て直しをしたいと思いう。

 長女：お父さんと一緒に暮らしたい。生活のお手伝いはします。

 長男：県外に住んでいるので、なかなか訪問できずに申し訳ないと思っている。お酒を減らして、もっと外に出て欲しい。

状況の事実 ※1		現在 ※2	要因 ※3	備考 (状況・支援内容等)	できること・できそうなこと	改善/維持の可能性※4
移動	室内移動	自立		フリーハンドで歩かふらつくことがある	段差では何かに掴まって昇降する事ができる	改善 /
	屋外移動	見守り	3,4	ふらつきがあるので見守りが必要	400m先の公民館まで一人で歩いて行く事ができる	改善 /
食事	食事内容	支障あり	3,5	お金が無くなると1日1食になる	1日3食を食べる事ができる	改善 /
	食事摂取	自立				維持 →
	調理	調理しない		長女が行っている		維持 →
排泄	排尿・排便	支障なし		排便は毎日ある		維持 →
	排泄動作	自立		日中夜間共にトイレで排泄。排尿時汚すことがある	排尿後に汚した時には自分で拭き掃除ができる	改善 /
口腔	口腔衛生	支障あり	3	1/日昼食後に歯と義歯をみがく。	毎晩義歯は洗浄液に浸し、1日3回歯磨きをすることができる	改善 /
	口腔ケア	自立		(義歯)	毎晩義歯は洗浄液に浸し、1日3回歯磨きをすることができる	改善 /
服薬		見守り	1,3	数日に1回飲み忘れがある。長女は声掛けができない	カレンダーにセットされた薬を長女の声掛けで服用する事ができる	改善 /
入浴		自立		3/週程度シャワーで洗身するが、頭や背中が洗えていない	自分で頭や背中を洗う事ができる	改善 /
更衣		自立		時間がかかるが、ゆっくり自分で行える		維持 →
掃除		全介助	3,4	朝起きれないのでゴミ出しは娘が行う	3/週の朝のゴミ出しができる	改善 /
洗濯		全介助		長女が行っている		維持 →
整理・物品の管理		自立		シラフの時には身の回りの整理はできる		維持 →
金銭管理		一部介助	1,3	お酒にお金を使い、食費が足りなくなる	お酒代と食費を分けて1週間毎に使えるお金を決めて生活ができる	改善 /
買物		一部介助	1,3,5	日用品は長女にお願いし、お酒は自分で買いに行っている	長女とスーパーに行き、日用品等を一緒に買い物することができる	改善 /
コミュニケーション能力		支障なし				維持 →
認知		支障あり	1,3	薬の飲み忘れが数日に1回ある	カレンダーにセットされた薬を長女の声掛けで服用する事ができる	改善 /
社会との関わり		支障あり	1,3,4	友人との交流が途切れている	囲碁や将棋の集まりに出掛けることができる	維持 →
褥瘡・皮膚の問題		支障なし		アルブミン値が低い為同一姿勢で褥瘡の可能性がある		改善 /
行動・心理症状 (BPSD)		支障なし	1,3			改善 /
介護力		支障あり	5	長女は軽度の知的障害がある	次女に現状を把握してもらう	改善 /
居住環境		支障あり	3,4	トイレ・浴室・玄関に段差がある		維持 →
						維持 →
						維持 →
						維持 →
						維持 →

見通し ※5	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ) 【案】	※6
飲酒を減らし、処方通りの服薬をすることで、認知機能の維持や社会活動を再開できる	週2日は禁酒日を作り、飲酒する日には晩酌の1合のみとする。 娘の声掛けで処方通り服薬ができる。	1
筋力アップや歩行訓練を行うことにより、外出機会が増えたり、ゴミ出し等の家事を行う事ができる	400m先の公民館まで一人で歩いて行って、地域の人達と囲碁や将棋を楽しむ事ができる	5
家屋内の段差部分に、手すり等の対応することにより転倒を減らすことができる	室内を転倒なく一人で移動することができる	4
お酒を減らし金銭に余裕ができる事で、1日3食の食事を取り、栄養状態の悪化を予防する事ができる	・1週間分毎の生活費と酒代を分けて管理できる ・1日3食の食事を摂って栄養状態が改善できる (アルブミン値3.5以上)	3
長女の負担が軽減したり、長女との今後の生活に対して、家族で考える事ができる	長女の状況を調査して、次回のモニタリング、評価時に課題として取り扱うか検討する	2
水分摂取の必要性を理解して1日1300ml飲む習慣をつける事ができる	1日1300mlの水分を摂取することができる	

※1 本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。
 ※2 介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に✓を記入する。
 ※3 現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号(丸数字)を記入する(複数の番号を記入可)。
 ※4 今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に✓を記入する。

※5 「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況(目標)を記載する。
 ※6 本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には、「-」印を記入。